

平成27年度鳴門市総合計画審議会議事概要

開催日時：平成27年9月4日（金）午前10時から11時55分まで

開催場所：うずしお会館2階第1階会議室

出席者：審議会委員23名【秋山委員、梅田委員、大岩委員、小川委員、勘川委員、小林弘明委員、小林夕貴委員、齋藤委員、佐竹委員、曾良委員、多智花委員、立見委員、田中委員、戸田委員、平野委員、福山委員、藤村委員、松本委員、三居委員、美保委員、村上委員、村澤委員、矢野委員】

鳴門市16名【谷副市長、安田教育長、山内企業局長、三木政策監、林事業推進監兼企画総務部長、喜馬市民環境部長、米里健康福祉部長、黒川経済建設部長、花補佐企業局次長、榊消防長、荒川教育次長、近藤議会事務局長、事務局4名】

傍聴者 1名

次第

- 1 開 会
- 2 市長あいさつ
- 3 議 事
 - (1) 第六次鳴門市総合計画実施計画 平成26年度実績について
 - (2) 第六次鳴門市総合計画実施計画（H27－H29）について
- 4 その他
- 5 閉 会

会議資料

- 【資料①】 第六次鳴門市総合計画実施計画平成26年度実績まとめ
- 【資料①-1】 総合計画実施計画H26実績 掲載事業一覧表
- 【資料②】 第六次鳴門市総合計画実施計画（H27－H29）
- 【資料②-1】 H27－29 総合計画実施計画 掲載事業一覧表
- 【資料③】 鳴門市総合計画審議会委員名簿
- 【資料④】 鳴門市附属機関設置条例
- 【資料⑤】 鳴門市総合計画策定に関する要綱

会議概要

- 1 開会、市長あいさつに続き、各委員が自己紹介を行う。また、司会より副市長以下各部長の紹介を行った。
- 2 議事（1）について、事務局が資料①を説明し、審議を行った。
- 3 議事（2）について、事務局が資料②を説明し、審議を行った。
- 4 その他として、今後のスケジュール等について確認した。
- 5 田中会長、副市長よりあいさつの後、閉会。

※主な質疑事項等、議事の概要は別紙のとおり。

◆◆ 議事（１）第六次鳴門市総合計画実施計画平成 26 年度実績まとめについて ◆◆

資料①について、事務局から説明

37:45

田中会長

平成 26 年度の事業について事務局から説明をいただいた。どこからでも結構なので、ご質問があればどうぞ。

委員

資料の 7 ページ「企業誘致推進事業」について、昨年度の会議の際に、明神の工業団地が完売と報告をいただいた。東日本大震災以降、低い場所は難しく、他の山間地を検討しているというお答えでしたので、その後の進捗状況、経過についてお伺いしたい。

17 ページに、「人権啓発事業」について短期間に多く開催されているので、間隔を空けて開催していただけないか。

27 ページの「放課後児童健全育成事業」について、先日、自主防災の関連事業で児童クラブに訪問した。耐震を行って、建屋が倒壊する心配は無くなったが、子どもを預かっている時間帯に地震がくるかもしれないという不安もあるようである。証明が落下する危険性もあるため、静岡県のように天井をフラットにできないものか。

経済建設部長

「企業誘致推進事業」に関して、複合団地については、現在のところ鳴門市に計画はない。国道 11 号線沿いの採石場跡地等の民間用地の活用など検討を行っている。実績については、新規の事業者ではないが、新たな工場が 2 ヶ所あった。

委員

四国中央市は、ビール工場を誘致して街の活性化につながったが、大麻の配水池あたりに誘致できないか。

経済建設部長

鳴門市の西部には、耕作放棄地があるため、転用が可能なところについては、検討していく。

健康福祉部長

人権セミナーについては、年 4 回から 5 回開催している。27 年度は日程が決定しているので、来年度以降は間隔を空けて開催したいと考えている。

児童クラブについては、公民館を活用して実施しているところである。児童福祉法の改正により、6 年生まで拡充され、受入れができない児童クラブもでてきている。ご意見については建物の整備の中でも検討を行いたい。

委員

自主防災会の補助金について、備品の購入等のため、補助金を増額してほしい。先日

避難訓練を開催したが、松茂のインターチェンジへの避難に40分ほどかかる。津波の来る方角に向かって避難するのは心理的にも心配なところである。

事業推進監兼企画総務部長

自主防災活動の促進について、資料の41ページに進捗状況を記載させていただいているが、26年度の決算見込みで500万程度となっている。厳しい予算状況のなかではあるが、地元の意見をいただきながら、また、関係機関にも働きかけながら、引き続き整備に努めたい。

また、避難施設については、別途時間をいただいて、どのような現状なのか再度お聞かせいただけたらと考えている。避難については重要な部分であるので、対応できる部分があれば、検討していきたい。

委員

35ページの「学校図書館サポート推進事業」について、鳴門市には鳴門教育大学もある。全校への配置に向けて推進をお願いしたい。

教育次長

各学校より、また議会からもご意見をいただいている。教育委員会としては、皆様の協力をいただきながら事業の推進に努めていきたいと考えている。

委員

56ページの「河川改良事業」について、鳴門市には大きなため池があり、ため池が決壊したら水浸しになるのではないかと心配になる。一度ため池が整備できているかどうかを確認していただければありがたい。

経済建設部長

市内には多くのため池があり、農業用のため池が活用されていないものがある。市としては、県と連携して大規模なため池については、決壊した場合の被害について調査を行っているところである。

田中会長

資料の一覧表についてであるが、現在は担当課ごとにまとめられているので、計画体系に基づいて記載いただけるのであれば、ご一考いただきたい。

ほかにご意見がなければ議事（2）について進みたいと思う。

◆◆ 議事（2）第六次鳴門市総合計画実施計画（H27-29）について ◆◆

資料②について、事務局から説明

委員

11 ページの「観光ボランティアガイド育成事業」については、非常に良い事業であると考えている。現在鳴門市には何名のボランティアガイドの方がいるのかお聞きしたい。

17 ページの「老人クラブ活性化事業」について、これだけの予算がつく老人クラブは全国的にも珍しいのではないか。老人クラブに対する市の支援に感謝している。

経済建設部長

観光ボランティアガイドについては、全国的にもニーズが高まっている。鳴門市でも熱心に活動されており、平成 26 年度の実績は 30 人となっている。

健康福祉部長

老人クラブの会員数について、平成 26 年度では、60 歳以上の 13.1%となっており、ここ数年間は同様の率で推移している。さらに高齢化が進む中で、今後においても継続して支援していきたいと考えている。

委員

事業の一覧表についてももう少し大きい字で記載していただきたい。

事務局

来年度以降検討を行いたい。

委員

水路の掃除等を行う際、網では届かない場合がある。川の清掃のために、クリーンセンターに船を一隻配置していただけないか。

市民環境部長

全体の状況を勘案しながら、検討していきたいと考えている。

委員

31 ページの「NPO法人との協働による図書館運営事業」について、現在の図書館は使いやすいが、駐車場が一カ所しかない。商業施設の中、図書館に来るのに不便な地域に別館をつくるなど、市民の方にさらに広く利用していただける方法を検討していただきたい。

教育次長

現在の市図書館は、NPO法人に協力をいただき、休館日を少なくしたり、開館時間を延長するなど、市民の皆さんに幅広く利用いただけるよう運営を行っている。

ご提案いただいた利用しにくい地域への対策については今後検討していきたい。なお、駐車場については、正面玄関前のほか、北側にも設置されているので、ご利用いただければと考えている。

委員

「国際交流推進事業」について、鳴門市ではドイツとの交流が中心となっている。国際交流全般に対して対応いただけるよう検討をお願いしたい。

市民環境部長

鳴門市は、ドイツとの関わりが非常に深く、現在はドイツのリューネブルク等を中心として国際交流を推進している。国際交流全般にわたる充実について十分検討させていただきたいと考えている。

委員

鳴門市国際交流協会の活動が停滞している。次の世代に継承していくため、ご協力をお願いしたい。

市民環境部長

今後の取り組みの中で、いただいたご意見についても検討していきたいと考えている。

委員

資料にある3年間の予算額についてであるが、年度によって予算額が突出している事業については、備考のところに理由の記載があればわかりやすいのではないかと。

事務局

来年度以降検討させていただきたい。

委員

5ページの事業費について、3年間の事業費が年々縮小している。これについては、27年度に事業が完了するので28年度の事業費が縮小すると考えて良いかと。

事務局

27年度事業費については、個別に掲載している27年度事業費の合計額となっている。学校耐震化事業の来年度以降の事業費が未定となっていること、また、現在建替工事を行っているボートレース事業の事業費が来年度以降20億円程度減少しているのが、事業費減少の主な要因となっている。

◆◆ その他 ◆◆

田中 会長

予定していた議事についてはすべて終了した。その他として事務局からあればどうぞ。

事務局

本日の議事概要について、事務局で調製後、委員名をふせたものを市公式ウェブサイトに公表する予定としている。